

昇仙峡地域活性化計画【令和2～4年度】

○地域文化財総合活用推進事業(補助率10/10) 補助金の種類:文化芸術振興費補助金 対象事業:人材育成事業、普及啓発事業、調査研究事業

分 類	事業	事業概要	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
人材育成事業	①昇仙峡ガイド養成事業	国内外からの来訪者が、構成文化財や昇仙峡の持つ歴史などを分かり易く理解し、周遊できるよう資料整理、多言語対応のガイドブックを作成し、地域住民等による有償ガイドを育成する。	○	○	
普及啓発事業	②構成文化財再発見事業	構成文化財である①水晶②研磨技術とジュエリー産業③金櫻神社と羅漢寺④御嶽新道と文人などのそれぞれの題材ごとに、調査を行い、市民がその歴史や背景を理解し、県外や次代へ語り継げるよう、市民や子どもを対象とした講座や講演会、体験、見学ツアー、シンポジウムなどを開催する。		○	○
	③日本遺産への来訪者を増やすためのモニターツアーの実施(ファムトリップ)	昇仙峡の構成文化財などを、年齢や目的、国籍などの属性ごとに周遊するコースなどを造成し、国内外の旅行事業者を対象としたモニターツアーを実施し、ツアー商品の造成を行う。		○	○
	④日本遺産への来訪者を増やすためのモニターツアーの実施(学校向け社会見学ツアー)	昇仙峡を社会科見学のコースとして市内小・中学生が訪れるように、年齢にマッチしたテーマやコースを設定し、小・中学校の教諭等を対象としたモデルツアーを実施し、普及啓発を行う。		○	○
	⑤日本遺産を理解するためのイベントの実施(研磨体験事業)	「宝石のまち・甲府」の礎となった研磨技術を広く後世に伝える研磨技術を体験する事業を開催する。		○	○
調査研究事業	⑥昇仙峡総合学術調査	昇仙峡地域の地質調査をはじめ、自然、民俗芸能、文化財、信仰等について、幅広く学術的な知見からの総合的な調査を実施する。	○	○	○
	⑦未指定文化財の調査研究(修験道に関する更なる研究)	修験道の元である蔵王権現と金櫻神社、旧羅漢寺に関する調査研究は進んでおらず、更なる文献調査、遺構調査を行う。		○	
	⑧古道に関する調査研究	覚円峰の上部を通る江戸時代の生活道路など、昇仙峡における複数ルートの調査研究を進め、古道の歴史を探るとともに、新たな観光ルートへの活用を検討する。		○	
	⑨嗜好性調査(観光客の動向調査)	山梨県を訪れる国内外の観光客が、どのようなルートで来訪し、訪問をしているのか行動パターンを分析することにより、ターゲットの明確化、効果的な情報発信などの戦略を立てることが可能となる。	○		
	⑩その他(ロードバイクやマウンテンバイク等サイクリングコースの調査研究)	新たな観光アクティビティとして、ロードバイクやマウンテンバイクのコース等を研究して、新たなツアー商品開発の参考とする。		○	○
	⑪その他(新たなアクティビティの調査研究)	昇仙峡の特徴である巨岩、奇岩、清流を体験できるキャニオニングやシャワークライミング、ロッククライミング、ラフティング等新たなアクティビティの導入可能性に関する調査研究を行う。		○	○
	⑫その他(昇仙峡地帯のブランディング化に向けた調査研究)	構成資産の景観と親和性のあるデザイン性、視認性に優れたサイン設置に向けた調査研究や、昇仙峡のブランド力(価値、強み)を確立するための手法を研究し、広報、誘客事業に反映する。		○	

○観光拠点整備事業(補助率2/3を上限:昇仙峡地域活性化推進協議会) 補助金の種類:文化資源活用事業費補助金 対象事業:情報コンテンツ作成事業、活用整備事業

分 類	事業	事業概要	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
情報コンテンツ作成事業	⑬多言語パンフレットの作成	調査研究事業の成果(構成資産に関する新たな事実や散策ルート等)を反映した多言語パンフレット等を作成する。	○	○	○
活用整備事業	⑭便益施設の設置(トイレのリニューアル)	既存の和式トイレを温水洗浄便座完備の洋式トイレにリニューアルする。	○	○	
	⑮その他(構成資産の解説表示板、案内表示板の整備)	昇仙峡ブランディング調査研究の成果を活用し、統一感のあるデザインや字体によるサインや解説板等にもリニューアルする。			○
	⑯便益施設の設置(遊歩道等におけるベンチ等の設置)	昇仙峡エリアの遊歩道は全長5キロメートルを超えることから、途中の休憩施設としてベンチ等を設置する。	○	○	○

昇仙峡地域活性化推進協議会 令和2年度(2020年度)実施事業

<事業報告書> 【地域文化財総合活用推進事業】

事業の名称	日本遺産「甲州の匠の源流・御嶽昇仙峡」総合活用活性化事業
本事業に係る過去の補助金実績	令和2年度から実施のため、過去の補助金実績なし
事業の内容 (具体的に記載)	<p>1. 人材育成事業</p> <p>(1)日本遺産昇仙峡ガイド養成事業</p> <p>昇仙峡エリアに来訪する観光客等に対し、日本遺産の構成文化財やストーリーを適切に説明できるよう、令和2年度はボランティアガイドを対象に養成講座を開催。</p> <p>【第1回】 ◆開催日:令和2年12月23日(水) 午後1時30分～午後3時30分 ◆開催場所:甲府市役所(会議室) ◆内容:礼儀や作法、姿勢などをはじめとする、ガイドをするうえでの心構え等 ◆参加者数:28名</p> <p>【第2回】 ◆開催日:令和3年1月15日(金) 午後1時30分～午後3時30分 ◆開催場所:甲府市役所(会議室) ◆内容:昇仙峡の地質と水晶について ◆参加者数:31名</p> <p>【第3回】 ◆開催日:令和3年1月27日(水) 午後1時30分～午後3時30分 ◆開催場所:甲府市役所(会議室) ◆内容:昇仙峡の動物・植物について ◆参加者数:30名</p> <p>【第4回】 ◆開催日:令和3年2月3日(水) 午後1時30分～午後3時30分 ◆開催場所:甲府市役所(会議室) ◆内容:昇仙峡の歴史と文化財について ◆参加者数:30名</p> <p>【第5回】 ◆開催日:令和3年2月25日(木) 午後1時30分～午後3時30分 ◆開催場所:甲府市役所(会議室) ◆内容:民俗芸能について ◆参加者数:27名</p>

昇仙峡地域活性化推進協議会 令和2年度(2020年度)実施事業

<事業報告書> 【地域文化財総合活用推進事業】

事業の名称	日本遺産「甲州の匠の源流・御嶽昇仙峡」総合活用活性化事業
本事業に係る過去の補助金実績	令和2年度から実施のため、過去の補助金実績なし
事業の内容 (具体的に記載)	<p>2. 調査研究事業</p> <p>(1)昇仙峡総合学術調査研究</p> <p>ストーリーを掘り下げ、新たな事実の発見を目的に総合的な学術調査を行った。</p> <p>◆学術調査の実施</p> <p>日本遺産の構成文化財周辺を含む特別名勝「御嶽昇仙峡」を範囲とした。</p> <p>ア 岩石、地質、鉱物に関する調査 イ 御嶽昇仙峡の形成に関する調査 ウ 水晶鉱山に関する調査 エ 動植物等、御嶽昇仙峡エリアの生態系に関する調査</p> <p>◆測量調査の実施</p> <p>ア 覚円峰や五丈岩をはじめとする日本遺産の構成文化財の巨岩等の高さ並びに重量等 イ 仙娥滝の高さ等</p> <p>◆調査報告書の作成</p> <p>ア 学術調査及び測量調査の結果を報告書にまとめた。 イ 調査報告書の概要版を作成した。</p> <p>◎調査報告書(5部) ◎調査報告書の概要版(100部)</p>

昇仙峡地域活性化推進協議会 令和2年度(2020年度)実施事業

<事業報告書> 【地域文化財総合活用推進事業】

事業の名称	日本遺産「甲州の匠の源流・御嶽昇仙峡」総合活用活性化事業
本事業に係る過去の補助金実績	令和2年度から実施のため、過去の補助金実績なし
事業の内容 (具体的に記載)	<p>2. 調査研究事業 (2)嗜好性調査(観光客の動向調査) 誘客促進を図るための基礎資料として調査業務を行った。 ◆観光客動向調査(サンプル数1,000件) 位置情報等を活用し、観光客の動向調査を実地。調査、分析から得られる結果を誘客促進事業の提案の報告書として作成した。 【調査項目】 ア 属性:性別・年代構成等 イ 発地:どこから、どのような人が、どれくらい訪れているか ウ 交通手段:自家用車、公共バス、タクシーなど エ 旅程:日帰り/1泊/2泊など オ 宿泊地:どこに宿泊しているか カ 滞在時間:滞在時間など キ 時間帯別流入出 ク 周遊エリア数 ケ 周遊パターン</p> <p>◆嗜好性調査(国内:1,000件/国外:200件) 国内の旅行に対する嗜好性等や海外の日本への旅行に興味のある方を対象に調査・分析し潜在顧客の嗜好性を整理し、昇仙峡の地域資源の具体的な訴求方法を示した誘客促進事業案を作成した。 【調査項目】 ア 目的:自然系、コンテンツ系、同伴者要因など イ 交通手段や情報収集方法など ウ 満足度や期待値など 顕在層と潜在層に向けた調査</p> <p>◎調査報告書(50部)</p>

昇仙峡地域活性化推進協議会 令和2年度(2020年度)実施事業

<事業報告書> 【観光拠点整備事業】

事業の名称	日本遺産「甲州の匠の源流・御嶽昇仙峡」総合活用活性化事業
本事業に係る過去の補助金実績	令和2年度から実施のため、過去の補助金実績なし
事業の内容 (具体的に記載)	<p>1.情報コンテンツ作成事業 (1)「日本遺産」映像コンテンツ制作・発信事業 日本遺産「御嶽昇仙峡」の魅力を広く情報発信していくために、ドローンにより撮影した映像をテレビ番組「やまなしドローン紀行」で放送。また、同映像をテレビ山梨ホームページにて動画配信。(http://www.uty.co.jp/drone/) ◆番組放送 第1回放送 令和3年1月9日 18:55～(およそ3分間) 「やまなしドローン紀行」(秋バージョン) 第2回放送 令和3年3月13日 18:55～(およそ3分間) 「やまなしドローン紀行」(冬バージョン) ◎映像資料(未放送分を含む)全てを納品 (2)「日本遺産」リーフレット等作成事業 「御嶽昇仙峡」の日本遺産認定の周知とともに、ストーリーを構成する文化財の概要とマップを組み合わせたリーフレットを作成し構成文化財間のルート化を図り周遊観光を促進した。 ◆リーフレット(作成部数 50,000部) 甲府市・甲斐市内の主要観光スポットなどに設置/県外観光キャンペーンにて配布 ◆ポスター(作成部数 1,000部) 甲府市・甲斐市内の公共施設等に設置</p> <p>2.活用環境整備事業 (1)「日本遺産」ルート内公衆トイレの洋式化事業 完了日:令和3年3月10日 施設:夢の松島公衆トイレ 「御嶽昇仙峡」を代表する覚円峰と仙娥滝、その景観を楽しむための遊歩道沿いに設置された公衆トイレを洋式化し来訪者に清潔で快適な空間を提供。令和3年度以降も必要箇所の洋式化を図る。 (2)「日本遺産」ルート内遊歩道沿いベンチ設置事業 完了日:令和3年3月19日 設置箇所:長潭橋から天鼓林までの遊歩道沿いに5基設置 散策を楽しむ観光客の満足度向上を図った。令和3年度以降も他の遊歩道沿いに整備予定。</p>

昇仙峡地域活性化推進協議会 令和2年度(2020年度) 収支決算書

収 入

【単位:円】

科 目	予算額	決算額	差引額	備考
協議会収入	21,189,000	21,189,000	0	
負担金	3,153,000	3,153,000	0	・協議会構成団体負担金 10,000円×8団体 ・甲府市事業費負担分 2,431,000円 ・山梨県事業費負担分 431,000円 ・甲斐市事業費負担分 211,000円
補助金	18,036,000	18,036,000	0	・文化芸術振興費補助金 11,893,000円 ・文化資源活用事業費補助金 6,143,000円
収 入 合 計	21,189,000	21,189,000	0	

支 出

【単位:円】

科 目	予算額	流用額	予算現額	決算額	差引額	備考
協議会費	21,189,000		21,189,000	17,098,654	4,090,346	
事務費	80,000		80,000	57,854	22,146	
需用費	40,000		40,000	29,344	10,656	資料作成用紙、記録用メディア等
役務費	20,000		20,000	8,510	11,490	郵便料等
負担金	20,000		20,000	20,000	0	日本遺産協議会負担金
事業費	21,109,000		21,109,000	17,040,800	4,068,200	
報償費	140,000		140,000	140,000	0	昇仙峡ガイド養成事業講師等謝金(5回分)
需用費	107,000	-7,000	100,000	0	100,000	
役務費	1,000	7,000	8,000	7,700	300	振込手数料
委託料	13,541,000		13,541,000	13,164,100	376,900	・昇仙峡総合学術調査及び嗜好性調査(動向調査) ・映像コンテンツ制作及びリーフレット等作成
工事請負費	7,320,000		7,320,000	3,729,000	3,591,000	・公衆便所洋式化
支 出 合 計	21,189,000	0	21,189,000	17,098,654	4,090,346	

差引額4,090,346円は翌年度に繰り越し、うち3,080,220円は文化庁へ、
112,000円は山梨県へ、7,340円は甲斐市へ、868,640円は甲府市へ、令和3年度にそれぞれ返還する。

昇仙峡地域活性化推進協議会 令和3年度(2021年度)事業計画

○令和3年度 地域文化財総合活用推進事業(補助率10/10)
補助金の種類:文化芸術振興費補助金 対象事業:人材育成事業、普及啓発事業、調査研究事業

分 類	事業	事業概要
人材育成事業	①昇仙峡ガイド養成事業	国内外からの来訪者が、構成文化財や昇仙峡の持つ歴史などを分かり易く理解し、周遊できるよう資料整理、多言語対応のガイドブックを作成し、地域住民等による有償ガイドを育成する。
普及啓発事業	②構成文化財再発見事業	構成文化財である①水晶②研磨技術とジュエリー産業③金櫻神社と羅漢寺④御嶽新道と文人などのそれぞれの題材ごとに、調査を行い、市民がその歴史や背景を理解し、県外や次代へ語り継げるよう、市民や子どもを対象とした講座や講演会、体験、見学ツアー、シンポジウムなどを開催する。
	③日本遺産への来訪者を増やすためのモニターツアーの実施(ファムトリップ)	昇仙峡の構成文化財などを、年齢や目的、国籍などの属性ごとに周遊するコースなどを造成し、国内外の旅行事業者を対象としたモニターツアーを実施し、ツアー商品の造成を行う。
	④日本遺産への来訪者を増やす為のモニターツアーの実施(学校向け社会見学ツアー)	昇仙峡を社会科見学のコースとして市内小・中学生が訪れるように、年齢にマッチしたテーマやコースを設定し、小・中学校の教諭等を対象としたモデルツアーを実施し、普及啓発を行う。
	⑤日本遺産を理解するためのイベントの実施(研磨体験事業)	「宝石のまち・甲府」の礎となった研磨技術を広く後世に伝える研磨技術を体験する事業を開催する。
調査研究事業	⑥昇仙峡総合学術調査	昇仙峡地域の地質調査をはじめ、自然、民俗芸能、文化財、信仰等について、幅広く学術的な知見からの総合的な調査を実施する。
	⑦未指定文化財の調査研究(修験道に関する更なる研究)	修験道の元である蔵王権現と金櫻神社、旧羅漢寺に関する調査研究は進んでおらず、更なる文献調査、遺構調査を行う。
	⑧古道に関する調査研究	覚円峰の上部を通る江戸時代の生活道路など、昇仙峡における複数ルートの調査研究を進め、古道の歴史を探るとともに、新たな観光ルートへの活用を検討する。
	⑨嗜好性調査(観光客の動向調査)	山梨県を訪れる国内外の観光客が、どのようなルートで来訪し、訪問をしているのか行動パターンを分析することにより、ターゲットの明確化、効果的な情報発信などの戦略を立てることが可能となる。
	⑩その他(ロードバイクやマウンテンバイク等サイクリングコースの調査研究)	新たな観光アクティビティとして、ロードバイクやマウンテンバイクのコース等を研究して、新たなツアー商品開発の参考とする。
	⑪その他(新たなアクティビティの調査研究)	昇仙峡の特徴である巨岩、奇岩、清流を体験できるキャニオニングやシャワークライミング、ロッククライミング、ラフティング等新たなアクティビティの導入可能性に関する調査研究を行う。
	⑫その他(昇仙峡地帯のブランディング化に向けた調査研究)	構成資産の景観と親和性のあるデザイン性、視認性に優れたサイン設置に向けた調査研究や、昇仙峡のブランド力(価値、強み)を確立するための手法を研究し、広報、誘客事業に反映する。

令和3年度(2021年度)
事業内容
ガイド養成講座7月～2月(計5回以上)
R3年度に周遊コースの設定とコースを基準とした多言語ガイドブックの作成
自然・歴史・文化財・水・水晶・神社仏閣・人々の生活等のテーマでツアー・勉強会の実施
ツアー企画者を対象としたモニターツアーを活用した環境整備調査 → 調査研究事業に変更
小中学校の教諭等を対象としたモニターツアーを活用した環境整備調査 → 調査研究事業に変更
研磨体験事業の実施
御嶽昇仙峡に係る「動物生態」「民俗」に関する学術調査
山岳信仰と構成文化財の相関関係調査、旧羅漢寺遺構測量調査
上級者向けのハイキングコースの開発
マウンテンバイクは補助金(環境省)を活用し購入済前倒しで調査研究
特別名勝、国定公園を前提にした、新たなアクティビティ導入調査

昇仙峡地域活性化推進協議会 令和3年度(2021年度)事業計画

○ 令和3年度 観光拠点整備事業(補助率2/3)

補助金の種類:文化資源活用事業費補助金 対象事業:情報コンテンツ作成事業、活用整備事業

分 類	事業	令和3年度(2021年度)
		事業内訳
情報コンテンツ作成事業	⑬多言語パンフレットの作成	日本遺産ホームページの開設
活用整備事業	⑭便益施設の設置 (トイレのリニューアル)	県営駐車場トイレ改修 【山梨県所有】
	⑮その他(構成資産の解説表示 板、案内表示板の整備)	
	⑯便益施設の設置(遊歩道等に おけるベンチ等の設置)	天鼓林周辺整備 ベンチ設置(5基) 【甲府エリア】

令和3年度 その他事業等

日本遺産関係補助金対象外事業

分 類	事業	事業概要	これまでの取組状況	R3年度以降予定
その他事業	①日本遺産サポーターズクラブ設置事業	県内外の昇仙峡ファン、リピーターの方々を「日本遺産サポーター」として登録してもらい、地域美化活動や各種イベントへの参加を促す仕組みを構築する。		幹事会にて検討中
	②日本遺産関連土産商品開発事業	日本遺産のストーリーにマッチした、新たな土産品や食事メニューの開発を行う。		幹事会にて検討中
	③日本遺産情報発信事業	昇仙峡のイメージに基づき、その魅力を伝えるために、ホームページやSNS等を通じて国内外へ情報発信を行う。	各種団体のHPやSNSで随時情報発信している	R3年度にあたっては、日本遺産HPを開設し情報発信の体制の強化を図る
	④昇仙峡の樹木伐採事業	昇仙峡の景観を向上させるために、マツクイムシなどで枯死した樹木や、景観を阻害する樹木の伐採を行う。	枯死した樹木が乱立している箇所は、作業が困難な崖部分となっている	平易な箇所の伐採は、所管部局と調整し計画的に整備していく
	⑤昇仙峡遊歩道の整備	昇仙峡を散策する方の観光意欲と利便性を高めるために、遊歩道等の整備を行う。		幹事会にて検討中
	⑥サイクリングコースを活用したツアーの実施	調査研究されたロードバイクやマウンテンバイク等のサイクリングコースを活用したツアーを実施する。	【昇仙峡観光協会】 R2.11.14「マウンテンバイク＆ほうとう打ち体験」※参加者7名	R3年度の調査研究報告書を参考に更なる魅力的なツアーを実施していく
	⑦古道を活用したツアーの実施	調査研究された古道ルートを活用したツアーを実施する。	【昇仙峡観光協会】 R2.11.20「古道トレッキング＆ほうとう打ち体験」※参加者16名	R3年度以降も継続実施予定
	⑧新たなアクティビティの提供	調査研究結果をもとに新たなアクティビティの提供を行い昇仙峡の新たな魅了創出を図る。	【昇仙峡観光協会】 R2.10.18「荒川ダムカヌー体験＆ほうとう打ち体験」※参加者9名 R2.11.15「テントサウナ体験＆自家製ほうとう」※参加者20名	R3年度の調査研究報告書を参考に更なる魅力的なツアーを実施していく

昇仙峡リバイバルプランの進捗状況

「観光客が訪れたいくなる昇仙峡」を目指して ～施策事業一覧～			スケジュール			主な実施主体	
			短	中	長		
(1) 多様な楽しみ方であつ長時間滞在ができる施策の実施	長時間滞在を意識したパンフレット・案内看板・休憩スペース等の整備						
	1	回遊を促進させる観光パンフレットの整備	●			昇仙峡観光協会 甲府市観光協会	
	2	回遊を促進させる案内看板の整備・管理		●		甲府市・山梨県 昇仙峡観光協会	
	3	長時間滞在を可能にする休憩スペース等の整備		●		甲府市・山梨県	
	長潭橋から仙娥滝上にかけての散策コース等の開発・整備・情報発信						
	4	長潭橋の有効活用及び散策コースの開発・整備		●		甲府市・山梨県 昇仙峡観光協会	
	5	ユニバーサルデザインの推進			●	甲府市・山梨県 昇仙峡観光協会	
	6	観光客及び旅行会社に向けての散策コースの情報発信	●			甲府市観光協会 やまなし観光推進機構	
	長時間滞在に対応できる観光開発支援及び観光ガイドの育成						
	7	体験コンテンツ開発につなげるためのセミナー実施等による支援		●		昇仙峡観光協会 甲府市・山梨県	
8	長時間の回遊や散策コースに対応する観光ガイドの育成とその周知	●			昇仙峡観光協会 甲府市観光協会		
人(2) 客をい対象とし訪た施外国	SNS等を活用した積極的な情報発信						
	9	昇仙峡観光関係者と観光客がSNS等で相互に情報発信できる体制整備とその発信	●			甲府市・山梨県	
	スマートフォン・SNS等を活用した新たなイベント等の実施						
	10	スマートフォンを活用したフォトハンティング等のイベントの実施	●			昇仙峡観光協会 甲府市観光協会	
	訪日外国人観光客の誘客に向けたファミトリップの実施と情報発信						
11	外国人目線での魅力発見と情報発信を目的としたファミトリップの実施		●		甲府市・山梨県		
(3) 「ならでは」の価値を生み出す施策の実	「水晶」・「修験道」・「奇岩・奇石」等を活かす、歴史を踏まえたテーマ性のある観光ルートの開発						
	12	昇仙峡ならではのテーマ性のある観光ルートの開発		●		甲府市・山梨県	
	13	昇仙峡にテーマを持たせるための各種調査		●		甲府市・山梨県	
	14	ユネスコエコパークや日本遺産等のブランドを活用した事業の推進		●		甲府市・山梨県	
	昇仙峡全体を舞台としたイベント等の実施						
	15	「奇岩・奇石命名コンテスト」・「宝探し」等のイベントの実施		●		昇仙峡観光協会 甲府市観光協会	
	次世代交通システム等と連動した観光地開発の検討						
	16	昇仙峡観光の付加価値を高める次世代交通システム等の検討		●		昇仙峡観光協会 交通事業者	
	(4) 四季折々の昇仙峡を来訪してもら	観光客・旅行会社・各メディア に対する情報発信					
		17	四季を通じた昇仙峡の魅力についての情報発信	●			昇仙峡観光協会 甲府市観光協会 やまなし観光推進機構
インフルエンサーによる情報発信							
18		影響力・発信力がある人物を招いての情報発信		●		甲府市・山梨県	
訪日外国人観光客のための受け入れ環境の整備							
19	観光パンフレットや案内表示の多言語対応とユニバーサルデザイン化の推進	●			昇仙峡観光協会 甲府市観光協会		
(5) 消費を促進する施策の実	ご当地料理・物産品等の開発						
	20	観光客の消費意欲を掻き立てるご当地ならではの商品の開発と情報発信の促進		●		昇仙峡観光協会 各事業者	
	人気コンテンツ+α商品等のパッケージの導入						
	21	人気コンテンツ+食事・入場・体験等を組み合わせた商品の開発		●		昇仙峡観光協会	
	新規コンテンツ等の開発・拡充・情報発信						
	22	新たな楽しみ方を提供する体験コンテンツ等の開発・拡充・情報発信		●		昇仙峡観光協会 甲府市観光協会	
(6) の基本理組念の実構築するた	自主組織の構築と次世代の経営者層や新規観光事業者などの参画						
	23	実行力高い組織づくりとそれに関連した若手ワーキンググループ設立	●			昇仙峡観光協会 関係者有志	
	24	観光事業者の新規参入や投資を促す取組等の実施		●		昇仙峡観光協会 関係者有志	
	昇仙峡全体での各種統一コンセプトの策定・実行						
	25	「景観」及び「おもてなし」等に対するガイドラインの策定・実行		●		昇仙峡観光協会	
	昇仙峡全体に関わる各観光施設の維持・管理						
26	トイレ等の便益施設の効率的な清掃・管理の仕組みづくり	●			昇仙峡観光協会 甲府市・山梨県		

R2年度取組状況	R3年度以降予定
【日本遺産】 日本遺産の構成文化財の位置を示したリーフレットの作成	【R4日本遺産】 R4年度完成版作成予定
【山梨県】 県営駐車場内案内看板の板面整備	【R4日本遺産】 R4年度整備予定
【日本遺産】 遊歩道沿いに休憩用ベンチの設置 【山梨県】 夢の松島園地の整備	【R3日本遺産】 遊歩道沿いに休憩用ベンチの設置 天鼓林周辺整備
	【R4日本遺産】 長潭橋周辺景観整備
【日本遺産】 日本遺産昇仙峡ガイド養成講座の実施	【R3日本遺産】 日本遺産昇仙峡ガイド養成講座の実地研修
	【R3日本遺産】 ツアー企画者を対象としたモニターツアーを活用した環境整備調査
	【日本遺産】 R3年度に実施予定
【日本遺産】 昇仙峡総合学術調査 嗜好性調査(観光客の動向調査)	【R3日本遺産】 御嶽昇仙峡に係る「動物生態」「民俗」に関する学術調査 山岳信仰と構成文化財の相関関係調査、旧羅漢寺遺構測量調査
	【R3Maas推進協議会】 新モビリティの実証事業予定
【日本遺産】 やまなしドローン紀行の放送 秋/冬 バージョン【各団体】 HPやテレビ・ラジオを活用した観光情報の発信	
テレビのロケ	テレビのロケ
【山梨県】 県営駐車場内案内看板の板面整備 夢の松島園地内の板面整備	【R4日本遺産】 案内板等の整備時に実施
【昇仙峡観光協会】 アクティビティ+ほうとう打ち体験 等	【R3昇仙峡観光協会】 アクティビティを活用した+α商品実施予定

昇仙峡リバイバルプランの目標数値について

(1) 観光入込客数の増加率

(令和2年) 基準年 311,441 人	(令和4年) 1%UP 314,555 人	(令和6年) 2%UP 317,670 人
----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

(2) 観光客の平均滞在時間の増加率

(令和2年) 基準年 137 分	(令和4年) 10%UP 151 分	(令和6年) 20%UP 164 分
------------------------	--------------------------	--------------------------

(3) 観光客の平均消費単価の増加率

(令和2年) 基準年 5,331 円	(令和4年) 10%UP 5,864 円	(令和6年) 20%UP 6,397 円
--------------------------	----------------------------	----------------------------

(4) 甲府市を中心とした地域住民への浸透度調査の増加率

a. 昇仙峡の認知度
甲府市・甲斐市の小学生

(令和2年) 基準年 93.7 %	(令和4年) 10%UP 100 %	(令和6年) 20%UP 100 %
-------------------------	--------------------------	--------------------------

甲府市・甲斐市の中高専門学生

(令和2年) 基準年 79.9 %	(令和4年) 10%UP 87.89 %	(令和6年) 20%UP 95.88 %
-------------------------	----------------------------	----------------------------

b. 御嶽昇仙峡の日本遺産認定に対する認知度
甲府市・甲斐市の小学生

(令和2年) 基準年 58.4 %	(令和4年) 10%UP 64.24 %	(令和6年) 20%UP 70.08 %
-------------------------	----------------------------	----------------------------

甲府市・甲斐市の中高専門学生

(令和2年) 基準年 31.5 %	(令和4年) 10%UP 34.65 %	(令和6年) 20%UP 37.8 %
-------------------------	----------------------------	---------------------------